

記入例

【退職による無収入】

共済被扶養者申告書（扶養認定）

◆扶養申立書を必ず添付してください。
（申告の理由が出生の場合を除く。）

所属所コード ○○○	組合員証番号(右づめ) ○○○	所属所名 ○○市	組合員氏名 共済 太郎
---------------	--------------------	-------------	----------------

被扶養者氏名 カナ キヨウサイ ハナコ <small>(左づめで、姓と名の間は1文字あけて記入してください。)</small>	生年月日 元号 年 月 日				性別	続柄 コード	続柄
	漢字 共済 花子	4	○○	○○	○○	2	20 妻

◆【P1-61】被扶養者続柄コード一覧参照

基礎年金番号(配偶者のみ) 1 2 3 4 5 6 7 8 9 1	個人番号(マイナンバー) 1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 2 3	1:男 3:昭和 2:女 4:平成 5:令和
--------------------------------------	---	------------------------------

認定(事由・年月日) 事由 元号 年 月 日	取消予定年月日 元号 年 月 日	家族種別
---------------------------	---------------------	------

年間所得推計額	高齢受給者証 該当の有無 有 無
---------	------------------------

給与事務担当者記入欄			
同居・別居	扶養手当	税法上の扶養控除	給与事務担当者印
同・別	有 無	有 無	印

※「給与事務担当者記入欄」を訂正する場合は、給与事務担当者の訂正印が必要です。

組合員と別居の場合の住所	
郵便番号	フリガナ
アパート名等 方書	フリガナ

◆該当する場合は、受給者証等の写しを添付してください。

公費名	公費コード	公費該当年月日			
		元号	年	月	日
該当する場合記入					

◆20歳以上60歳未満(事由発生日時点)の配偶者の方を扶養認定する場合は、基礎年金番号を記入し、【国民年金第3号被保険者関係届】を添付してください。

◆必要書類は本申告書と同時に提出が原則ですが、正当な理由があつて同時に提出できない場合は、備考欄に理由及び提出予定日を記入してください。

申告の理由及び事由発生日	備考
<input type="checkbox"/> 組合員の資格取得 <input type="checkbox"/> 婚姻 <input checked="" type="checkbox"/> 退職による無収入 <input type="checkbox"/> 収入の減少(雇用形態の変更等) <input type="checkbox"/> 失業保険の受給満了 <input type="checkbox"/> 養子縁組 <input type="checkbox"/> 出生 <input type="checkbox"/> 扶養のつけかえ理由 () <input type="checkbox"/> その他 () (事由発生 令和○○年○○月○○日)	扶養手当の支給が無の場合の理由: 税法上の扶養控除が無の場合の理由: 給与事務担当者が記入してください。
申告者欄 上記のとおり申告します。 愛知県市町村職員共済組合理事長 様 令和○○年○○月○○日 住所 ○○市○○町1丁目2番地 申告者 氏名 共済 太郎	所属所証明欄 上記の記載事項は、事実と相違ないものと認めます。 令和○○年○○月○○日 職名 ○○市長 所属所長 氏名 ○○○○

注意事項 扶養申立書を必ず添付してください。(申告の理由が出生の場合を除く。)
 20歳以上60歳未満(事由発生日時点)の配偶者を申告する場合は、【国民年金第3号被保険者関係届】を添付してください。
 「申告者欄」及び「所属所証明欄」の日付は一度記入したら訂正はできません。
 所属所長の証明日が事由発生日から30日以内でない場合は、証明日が認定日となります。
 申告の理由によっては事由発生日が認定日とはならず、所属所長が証明した日が認定日となることがあります。
 網掛け部分は記入しないでください。